

2013年4月5日  
SMBC日興証券株式会社

### 中期経営計画について

SMBC日興証券株式会社は、新たな経営体制の下、2014年3月期から2016年3月期の3年間を対象期間とする中期経営計画を策定しましたのでお知らせ致します。

当社は、2009年10月の三井住友フィナンシャルグループ入り後、「総合証券会社」「グローバル」「銀証融合」というキーワードのもと、体制整備を着実に進めて参りました。次の3年間を、ビジネスの一層の拡大を図る「成長」ステージと位置付け、目指す姿の実現に向け尽力して参ります。

#### 1. 経営ビジョン

##### (1) 目指す姿

『国内外において質の高いサービスを提供する本邦 No.1 の総合証券会社』

##### (2) 中期経営計画の基本的な考え方

「スピード&スケール」をキーワードに、成長戦略の推進により国内外の金融・証券市場における存在感の飛躍的向上を図る。

- ・高度な証券専門能力の追求
- ・革新的な銀証融合モデルの構築
- ・確固たる市場プレゼンスとお客様の高い評価の獲得

#### 2. 重点方針

##### (1) リテール部門

- ・積極的な資源投入と銀証連携の強化による顧客基盤の拡大と収益力の維持の両立

##### (2) ホールセール部門

- ・カバレッジの質の向上と銀証連携の更なる推進による競争力あるフロント体制の実現
- ・投資家フローの充実とポジション・コントロールの高度化によるセールス&トレーディング業務の収益力向上
- ・株式会社三井住友銀行の営業基盤及びアライアンス活用による海外での選別的・効果的な業務拡大

##### (3) 本社・管理部門

- ・経営インフラの高度化と本社・管理部門の態勢整備

##### (4) 全部門共通

- ・成長戦略の実現に向けたシステム・人材の戦略的投入と人材育成のスピードアップ
    - 2014年3月期から2016年3月期のシステム投資額 約500億円
    - 2016年3月末までに、600名増員(2012年12月末比)の約8,600名
- SMBC日興証券単体と海外拠点の合計（執行役員、派遣社員、国内出向社員を除く）

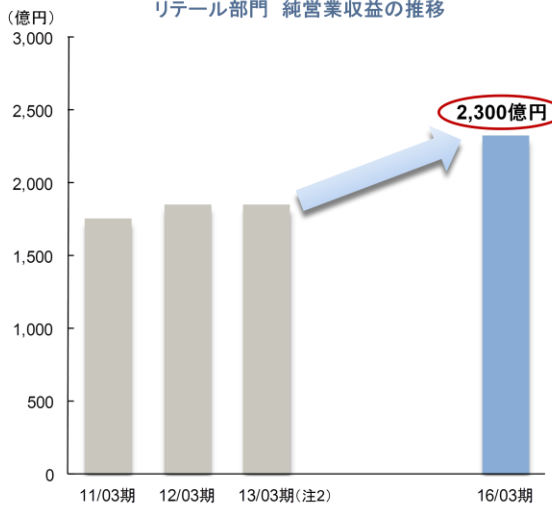
### 3. 計数計画(2016年3月期)(注1)

#### SMBC日興証券

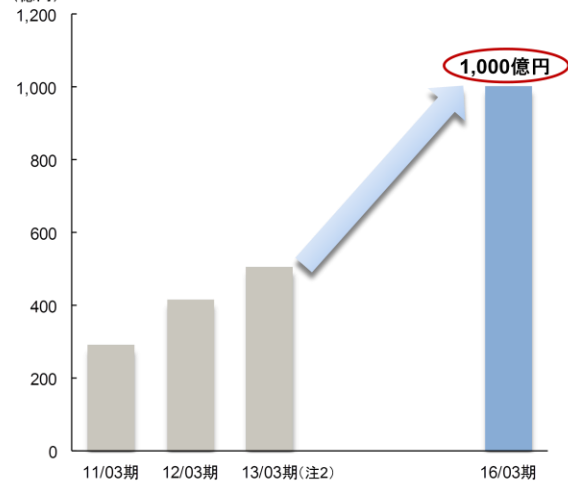
純営業収益: 3,300億円

経常利益: 1,000億円

リテール部門 純営業収益の推移



ホールセール部門 純営業収益の推移



注1 : SMBC日興証券単体と海外拠点(ロンドン、ニューヨーク、香港、シンガポールの証券業務)の合算値

注2 : 2013/03期実績は、第1～3四半期累計実績を年換算

以上